

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

実施自治体・担当課（連絡先）	京都市教育委員会生涯学習部女性青年担当 電話： 075-222-3800
----------------	---

1. 概要

事業名	第15回識字展
主催(共催)	識字問題連絡協議会
実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等	平成16年12月11日(土) 午前11時～午後3時 作成したリーフレット部数:5,000部 ポスター部数:1,000部 (参考)同時開催「第7回京都市PTAフェスティバル」の参加者数:約22,000人
開催場所	国立京都国際会館イベントホール
対象	一般市民
人権課題	人権全般、障害者、同和問題、外国人

2. 事業内容

(1)事業の目的	<p>・1990年の「国際識字年」を契機に開始。識字が基本的人権に関わる重要な課題であり、人間としての尊厳を保障するための大切な営みであることを、一人でも多くの皆さんに知っていただくため、毎年開催している。</p> <p>・世界及びわが国、とりわけ京都市における識字問題の現状や、識字の重要性、また識字運動などに関する展示を行うことで、識字を単なる文字の読み書きの習得に留めず、基本的人権獲得へのたゆまぬ歩みとして位置付け、識字問題の解決をより多くの人々に呼びかけている。</p> <p>さらには、障害のある人々の日常的な取組を紹介し、人権尊重の共感の輪をより一層広げることを目指している。</p>
----------	---

(2)事業概要	<p>・「第7回京都市PTAフェスティバル」会場にコーナーを併設し、識字学級・二部(夜間)学級・京都市の外国人教育・世界の識字問題・障害のある人々の学習活動等の作品やパネル等を展示した。</p> <p>入場は無料。対象を限定することなく、広く人々にご来場いただいた。</p> <p>また、京都市PTAフェスティバルと同時開催にすることで、今まで識字のことを知らなかった人々にも識字展に足を運んでいただくことができ、識字のことを知ってもらおうきっかけにすることができた。</p>
(2)-1 連携状況	<p>・(具体的内容)①識字学級の紹介(作品・学習風景紹介等)…京都市識字学級研究会 ②二部(夜間)学級の紹介(作品・学習風景紹介等)…京都市二部学級研究会 ③障害のある人々の学習活動(パネル等展示)…京都市聴覚言語障害センター・社会福祉法人京都ライトハウスの連携 ④京都市の外国人教育について(作品・学習風景紹介等)…京都市小学校外国人教育研究会・京都市立中学校外国人教育研究会 ⑤世界の識字問題について(パネル等展示)…京都ユネスコ協会 ⑥書籍展示(識字問題等に関するもの)…京都市図書館 ⑦人権問題の啓発(パネル等展示)</p> <p>・リーフレット(5,000部)・ポスター(1,000部)を作成し、市内各所で配布・掲示した。また、「関西元氣文化圏」登録、「市民しんぶん」や人権情報誌「あい・ゆーKYOTO」掲載など、広報活動を行った。当日は会場入口に立看板を設置。</p>
(2)-2 特色・工夫した点(広報の方法も含む)	<p>・PTAの方が多く来場される「京都市PTAフェスティバル」会場内にコーナーを設けることにより、それまで識字のことを知らなかった人々にもアピールでき、より幅広い層の人々に来場いただくことができた。</p> <p>・識字展のリーフレット(5,000部)とポスター(1,000部)を作成し、市内各学校・園、市関係施設、図書館、地下鉄駅構内等、市内各所で配布・掲示を行った。「関西元氣文化圏」にも事業登録。</p>
(3)参加者の反応・事業の反響等	<p>・会場内にアンケート記入スペースを設け、来場者に記入を呼びかけた。主なご意見： 「字が書けるって、心が震えるほどうれしいことやなあ」という言葉に、人間にとって学ぶということのうれしさ、大切さがすべて含まれていますね。改めて、字を識る、学ぶということに、それができるといふことに感謝し、子どもに伝え、世界中の皆が学ぶことができるように願いたい。」 「今回、PTAフェスティバルに寄せて頂いて、たまたまこの識字展に出会いました。識字学級が京都にこんなにあること、また多くの方が学ばれていること、大変申し訳ないのですが、今日始めて知りました。「文字を識ること」は外国のこととおもっていました。全く私の世間知らずをはずかしく思います。皆さんの作品、喜びが満ちあふれていて素晴らしいと感じました。私も関心を寄せることからはじめていきたいと思ひます。」 「何気なく読めて書けるのが普通に思っていたが、いろいろな方がいらっしやる。元氣をもらった思いがします。」</p> <p>・翌日、新聞に掲載された(毎日新聞・京都新聞)</p>
(3)-1 反省点・今後の課題	<p>・展示場所等…「京都市PTAフェスティバル」の会場内での展示であるため、展示場所によっては隣接した催しのために展示が見づらいことがあった。また、展示物の数に比べて展示パネル等が少ない所もあった。各作品の展示場所・展示パネルの設置場所・展示パネル数を再度検討する必要がある。</p> <p>・リーフレット・ポスター…配布依頼する施設はこれで十分か検討する必要がある。</p>